

F. 切断面径級別所要時間(主体作業)伐木作業

機種	径級																
	30	32	34	36	38	40	42	44	46	48	50	52	54	56	58	60	68
ホームライト	1.63			2.19		2.63	2.66	3.03	3.79	2.76	3.39		2.13	5.21	3.67	4.31	4.56
マツカラー		2.48	5.07	4.65	5.84	6.92		8.11	6.90	5.74	4.80	4.48	9.79	12.11			26.86
手挽鋸	4.44				4.57		7.47		9.54	10.61				13.46			

玉 切 作 業

機種	径級											
	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	
ホームライト	0.18	0.38	0.25			0.28	1.00	0.76	0.54	0.59	1.16	1.37
マツカラー		1.97	0.29			1.00	1.61	1.00	0.60	3.07	1.44	1.97
手挽鋸	0.24	0.33	0.36					1.20	1.26	2.18		

参考文献 動力鋸作業試験委員会調査報告書

熊本営林局 監査課, 桑原監査課長,

試験関係者 熊本営林局 作業課, 小森田技官, 緒方技官, 梅木技官

原口技官
菊池営林署 水源担当区, 岩下技官

モウソウチクの圧縮強度と引張強度との関係

九大農学部 木 田 基

6本のモウソウチクの水平的に隣接した部分から製作した63組の圧縮及び引張試験片について求めた強度を夫々含水率15%の状態の強度に換算し両者間の相互関係を検討した。

圧縮強度(C)の平均値は $792.4 \pm 27.49 \text{ kg/cm}^2$, 引張強度(T)は $2,161.1 \pm 118.54 \text{ kg/cm}^2$ であつて, 両者間には相関係数 0.627 で有意な相関関係が認められた。従つて回帰方程式は $T = 2,161.1 + 2.70(C -$

792.4) であるが, この方程式は原点を通らないとはいえないので, 原点を通る方程式として $T = 2.71C$ が得られた。

木材の圧縮強度と引張強度との関係について渡辺教授が発表された結果 ($T = 3.39C$) に本結果は近似している。

この研究の詳細は九大演習林報告に発表する予定である。

シイタケ原木の虫害に関する一観察

農林省林業試験場宮崎分場 安藤正武・上中作次郎

(1) シイタケ原木の伐採時期と虫害の関係を調べた結果クヌギ, アラカシ, コナラ, アカシデの4樹種の原木につく害虫はヤマハンノキキクイ及びカミキリムシの幼虫であることがわかつた。

(2) キクイムシの被害は2月下旬伐採のクヌギ原木

に多く, カミキリムシ幼虫の被害は2月伐採のクヌギとアカシデの各伐採時期の原木に特に著しく, 他の樹種は各伐採時期ともキクイムシ, カミキリムシによる被害は何れも軽微であつた。